

どこでも、どんなときでも、それも！アクティブラーニング
～参加者全員によるアクティブラーニングの発掘～



2015年度 第1回 FDワークショップ
成城大学 教育イノベーションセンター

みなさん、こんばんは！

番号の席にお座りください。

		11	12		13	14		15	16		17	18		
		21	22		23	24		25	26		27	28		
		31	32		33	34		35	36		37	38		
		41	42		43	44		45	46		47	48		
		51	52		53	54		55	56		57	58		
		61	62		63	64		65	66		67	68		
		71	72		73	74		75	76		77	78		
		81	82		83	84		85	86		87	88		

事務連絡

1. 配付資料について
2. アクティブラーニング教材の展示
3. 懇親会での屋台村
4. 提出資料 ご記入いただくアドバイス ご協力お願い
5. 写真撮影 ご協力をお願い

配付物の確認 付箋のみ提出

成城大学 教育イノベーションセンター 2015年度 第1回FDワークショップ

本日はお忙しいなか、ワークショップにご参加いただきありがとうございます。筆記用具と笑顔をご準備のうえ、開始時間までしばらくお待ちください。

15

きょう最初に座る席

32

席替え後の席

■きょうのながれ

- 16:00-16:10 主催挨拶 事務連絡
- 16:10-16:25 アイスブレイク
- 16:25-18:35 アクティブ・ラーニング事例紹介
- 18:35-19:15 個人ワーク&チームワーク(席替え)
- 19:15-19:25 全員ワーク まとめ
- 19:25-19:30 終了挨拶 懇親会場にご案内
- 19:30-20:30 懇台村 懇親会場にてFood&Drinkつきの自由な交流
- 20:30- ご参加の皆様同士で自由な3次会を…

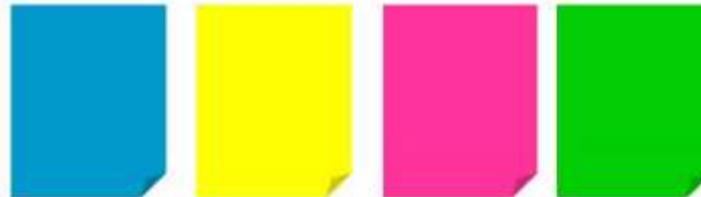
■マイゴール

■グラドルール

- 1 参加者1人1人は大切なパートナーです。お互いの尊敬を大切にしましょう。
- 2 極力 否定語は肯定語に置き換えて表現してみてください。
- 3 本来、失敗はありません。あるのは、学びです。
- 4 考えたこと、感じたこと、やりたいことをまず表現してみましょう。
- 5 疑問も大切にしましょう。
- 6 お互いのオープンなシェアリング(共有化)が新しい視点を広げます。
- 7 知ったプライベート情報は口外せず、話は心で聴きましょう。
- 8 みんなの意見を大事にする場をつくっていきましょう。

■マイルール

ワークショップをよりよいものに
課題をみつめ、その解決策を提案する。



このシートは提出不要です。付箋は終了時に提出していただきます。予備もご用意しておりますのでお気軽にお声かけください。

後半に席替えをします

成城大学 教育イノベーションセンター 2015年度 第1回FDワークショップ

本日はお忙しいなか、ワークショップにご参加いただきありがとうございます。筆記用具と笑顔をご準備のうえ、開始時間までしばらくお待ちください。

15

きょう最初に座る席

32

席替え後の席

■きょうのながれ

- 16:00-16:10 主催挨拶 事務連絡
- 16:10-16:25 アイスブレイク
- 16:25-18:35 アクティブ・ラーニング事例紹介
- 18:35-19:15 個人ワーク&チームワーク(席替え)
- 19:15-19:25 全員ワーク まとめ
- 19:25-19:30 終了挨拶 懇親会会場ご案内
- 19:30-20:30 舞台村 懇親会場にてFood&Drinkつきの自由な交流
- 20:30- ご参加の皆様同士で自由な3次会を…

■マイゴール

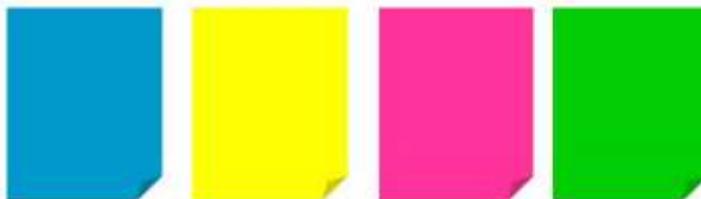
■グラドルール

- 1 参加者1人1人は大切なパートナーです。お互いの尊敬を大切にしましょう。
- 2 極力 否定語は肯定語に置き換えて表現してみてください。
- 3 本来、失敗はありません。あるのは、学びです。
- 4 考えたこと、感じたこと、やりたいことをまず表現してみましょう。
- 5 疑問も大切にしましょう。
- 6 お互いのオープンなシェアリング(共有化)が新しい観方を拓けます。
- 7 知ったプライベート情報は口外せず、話は心で聴きましょう。
- 8 みんなの意見を大事にする場をつくっていきましょう。

■マイルール

ワークショップをよりよいものに

課題をみつけ、その解決策を提案する。



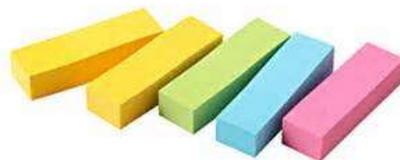
後半のお席は？

		11	12		13	14		15	16		17	18		
		21	22		23	24		25	26		27	28		
		31	32		33	34		35	36		37	38		
		41	42		43	44		45	46		47	48		
		51	52		53	54		55	56		57	58		
		61	62		63	64		65	66		67	68		
		71	72		73	74		75	76		77	78		
		81	82		83	84		85	86		87	88		

名札シール



アクティブラーニング 教材 紹介コーナー



ワークショップのながれ 90min

- 18:00-18:05 主催挨拶 事務連絡
- 18:05-18:10 ワークショップの趣旨 目的
- 18:10-18:20 アイスブレイク
- 18:20-18:30 アクティブラーニング事例紹介
- 18:30-19:10 個人ワーク&チームワーク(席替え)
- 19:10-19:25 全員ワーク 質疑応答 まとめ
- 19:25-19:30 終了挨拶 懇親会へ
- 19:40-21:00 屋台村 自由な交流

主催挨拶

教育イノベーションセンター
センター長

杉本 義行

経済学部 教授

進行

キャリアセンター
特別任用准教授

勝又 あずさ

ワークショップのながれ 90min

18:00-18:05 主催挨拶 事務連絡

18:05-18:10 ワークショップの趣旨 目的

18:10-18:20 アイスブレイク

18:20-18:30 アクティブラーニング事例紹介

18:30-19:10 個人ワーク&チームワーク(席替え)

19:10-19:25 全員ワーク 質疑応答 まとめ

19:25-19:30 終了挨拶 懇親会へ

19:40-21:00 屋台村 自由な交流

ワークショップのタイトル

どこでも、どんなときでも、
それも！アクティブラーニング

～参加者全員によるアクティブラーニングの発掘～

アクティブラーニングとは、

教員による一方向的な講義形式の教育とは異なり、**学修者の能動的な学修への参加を取り入れた教授・学習法の総称。**

文部科学省(2012)

学生にある物事を行わせ、
行っている物事について考えさせること

松下佳代(2015)『ディープ・アクティブラーニング』 勁草書房

ワークショップとは、

普段とは異なるものの見方から発想する
コラボレーションによる学びと創造の方法

きょうのワークショップ

どこでも、どんなときでも、
それも！アクティブラーニング

～参加者全員によるアクティブラーニングの発掘～

学生の主体性を促す実践を体験し、
紹介もしあいながら、創発・化学反応

ワークショップの進行にあたり

ご参加の諸先輩がたに自分ができること

1. 皆様方が**繋がる**お手伝い
2. 各実践の**利活用**の場づくり
3. 事例などが**参考**になれば幸いです

ワークショップの趣旨

先生がたが普段行っている教室、**どこでも！**

先生がたが普段行っている授業、**どんなときでも！**

先生がたが普段行っている実践、**それも！**

アクティブラーニングの手法を**紹介**しあう [活動目標]

➡ 学生の主体性について**考える** [学習目標]

ワークショップの問い

授業実践に焦点をあて、
そこには、どんな**取り組み**があつて、
どんな**効果**があるか、その**趣旨**はなにか

座学で聴くだけでなく、**互い**の手法を共有し、
今後の自身の授業に**反映**しあい、さらに**発展**させる。

教育現場で情熱を注いでいる皆様方



ご挨拶

お隣のかたがきょうのペアです。

	11	♥	12		13	♥	14		15	♥	16		17	♥	18		
	21	♥	22		23	♥	24		25	♥	26		27	♥	28		
	31	♥	32		33	♥	34		35	♥	36		37	♥	38		
	41	♥	42		43	♥	44		45	♥	46		47	♥	48		
	51	♥	52		53	♥	54		55	♥	56		57	♥	58		
	61	♥	62		63	♥	64		65	♥	66		67	♥	68		
	71	♥	72		73	♥	74		75	♥	76		77	♥	78		
	81	♥	82		83	♥	84		85	♥	86		87	♥	88		



ペアでお顔をあわせて、お願いします！



グループで、お願いします！

赤いお席のかたが、その日の進行役@キャプテン

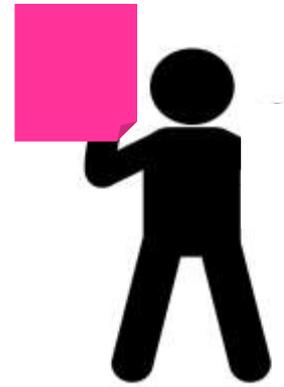
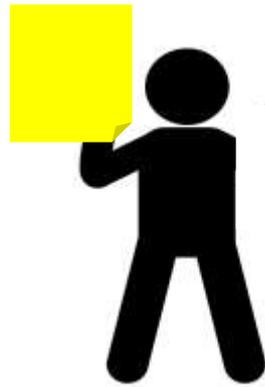
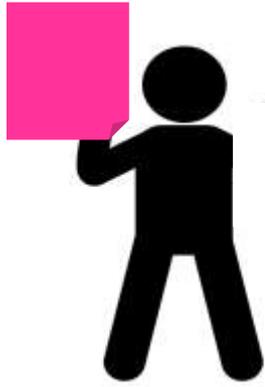
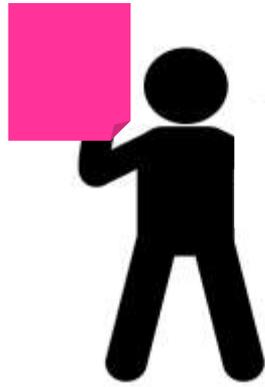
*赤いお席は、1の位も、2の位も、**奇数**のかた

		11	12		13	14		15	16		17	18		
		21	22		23	24		25	26		27	28		
		31	32		33	34		35	36		37	38		
		41	42		43	44		45	46		47	48		
		51	52		53	54		55	56		57	58		
		61	62		63	64		65	66		67	68		
		71	72		73	74		75	76		77	78		
		81	82		83	84		85	86		87	88		



アナログのクリッカー





お仕事の現場は？



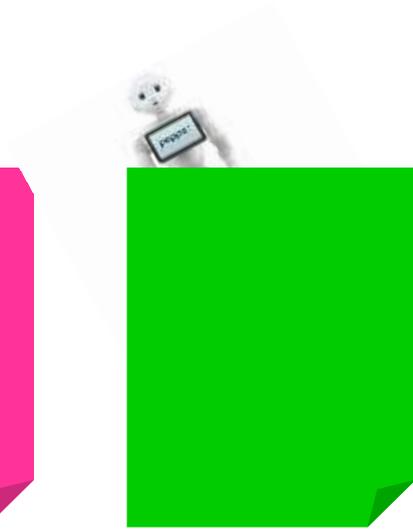
大学



高校

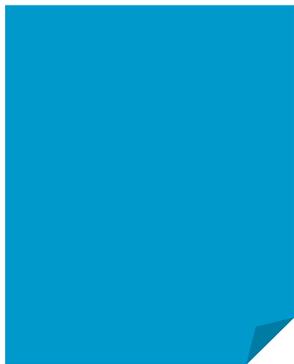


企業

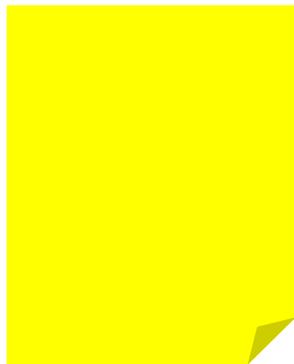


その他

お仕事の現場は？



東京



関東方面



関西方面



その他

参加動機は？



学び



発信



出逢い



その他

複数可

創発の場

学びあいのプラットフォームづくり



どこでも。



大教室でも。

飲食禁止



どんなときでも。



だれでも。

ポストイットに連想したものを書いて ポストイットに連想したものを書いて
大きな紙に貼って前に回して下さい☺ 大きな紙に貼って前に回して下さい☺

学生でも。



科目

属性

授業担当者

人数

時間

学年

専門

教室

意識レベル

状況・場面



教育現場

ワークショップのスタイル

ご参加の皆様がたと、
それぞれの実践を共有しあう場。

実践共有、そのものを
アクティブラーニングスタイルで。

ワークショップに臨み、

授業でよく使う、耳と手と頭、だけでなく、
口と心と身体も動かします。

アクティブラーニングは身体も動かしますので体力を使います！

ワークショップのながれ 90min

18:00-18:05 主催挨拶 事務連絡

18:05-18:10 ワorkshopの趣旨 目的

18:10-18:20 アイスブレイク

18:20-18:30 アクティブラーニング事例紹介

18:30-19:10 個人ワーク&チームワーク(席替え)

19:10-19:25 全員ワーク 質疑応答 まとめ

19:25-19:30 終了挨拶 懇親会へ

19:40-21:00 屋台村 自由な交流

アイスブレイク

おなまえ & きょうのわたし



誘われた
情報収集 ホームページ
学びたい チューリップ
実践をPR あさがお
懇親会 出遣い などなど



参加動機など

ドキドキ 嬉しい
ラッキー きらきら
わくわく はっぴー ベッパ
おなかぺこぺこ などなど



今のきもち



真鶴で釣り 即興劇を授業に 世界一周
趣味は味噌づくり Net Flex



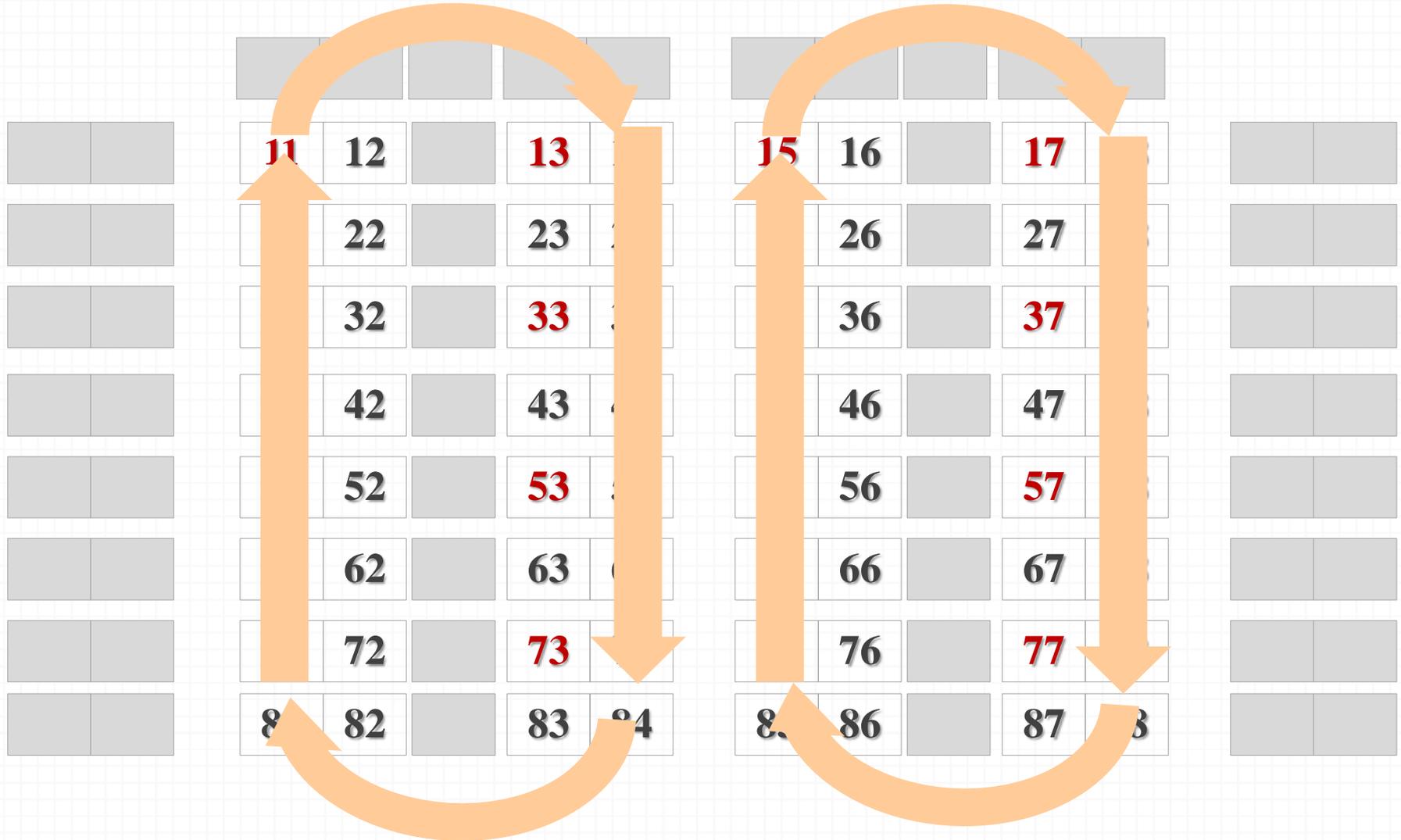
自分らしさ 柔道歴30年 などなど







席を移動しながら 90sec×3ラウンド



ワークショップ = 遊び × 学び

安齋(2015)



あそびどころ♪

ワークショップのながれ 90min

- 18:00-18:05** 主催挨拶 事務連絡
- 18:05-18:10** ワークショップの趣旨 目的
- 18:10-18:20** アイスブレイク
- 18:20-18:30** アクティブラーニング事例紹介
- 18:30-19:10 個人ワーク&チームワーク(席替え)
- 19:10-19:25 全員ワーク 質疑応答 まとめ
- 19:25-19:30 終了挨拶 懇親会へ
- 19:40-21:00 屋台村 自由な交流

アクティブラーニング事例紹介

キャリアデザイン科目

2015年度 キャリアデザイン科目

正課科目(28クラス19科目)

1年

キャリア形成概論Ⅰ
キャリア形成概論Ⅱ
スタート・プログラムⅠ(街づくり)
スタート・プログラムⅡ(商品企画)
スタート・プログラムⅡ(旅行企画)
スタート・プログラムⅢ(起業)

時事英語Ⅰ
時事英語Ⅱ

2年

ワークライフバランス論
業界企業分析論
就業力実践(経済・会計・法律)
アドバンス・プログラム

キャリアモデル・ケーススタディ
職業選択論
時事問題研究

3年

4年

グローバルビジネス論
チャレンジプログラム

キャリアデザインの授業

1. 4年間の体系 成長段階にあわせて



2. 理論と実践 頭で学び身体で掴み成果を出す

3. 多角的連携 企業・地域・卒業生・学園内

キャリアデザインの授業

正課科目(19科目 28クラス)

	キャリア形成概論 I	
	1年次前期	
1年	スタート・プログラム I (街づくり) スタート・プログラム II (商品企画) スタート・プログラム II (東京観光) スタート・プログラム III (起業)	時事英語 I 時事英語 II
2年	ワークライフバランス論 キャリアモデル・ケーススタディ 業界企業分析論	アドバンス・プログラム
3年	職業選択論 時事問題研究 就業力実践(経済・会計・法律)	
4年	グローバルビジネス論 チャレンジプログラム	

キャリア形成概論 I

1年生^{ほぼ} 前期 140名×2クラス

全学共通教育科目 選択科目(抽選)

自分と他人と社会を知る。

大学で学ぶ意味と キャリア・将来を描く。

キャリアとは？ 授業では、

自分らしい生きかた

生き様 仕事人生

職業だけでなく、様々な役割

キャリア形成とは？

線：キャリア

点：できごと・仕事



面：人生

キャリアを様々な視点・観点から

一旦立ち止まって、自分の立ち位置を、
(点・線・面)

鳥の目



広い視野で

魚の目



流れを読みながら
長期的に

虫の目



細かい視点で

キャリアデザイン5つのステップ



社会における自分



誕生



現在



将来

これまでの振り返る

自分の今を見つめる

将来を描く



明日からの行動

キャリア形成概論 I のながれ

1. オリエンテーション

自分の今とこれまで

2. エニアグラム
3. ライフラインチャート
4. モチベーションの源を探る
5. 自分の価値観・人生観・仕事観
6. 自分のしたい・できる・すべきこと

自分を取りまく社会

7. 即興劇公演(人生にもシナリオはない)
8. デザインシンキング(大学の学びがどのように生きるか)
9. 働くとは? 社会に求められる人材とは?

自分のこれから

10. ポジティブスタンス
11. キャリアビジョンを描く・未来年表
12. キャリアビジョンを掲げる・目標設定
13. キャリアプランを立てる・行動計画
14. みんなで創る授業
15. コミットメント!



毎回の授業(90分間)のながれ

イントロダクション → 前回のおさらい → レクチャー
→ 個人ワーク → ペア・グループワーク
→ 全体シェア → 解説・まとめ → リフレクション

考える → 書く → 話す → 聴く・訊く
→ 意味づけ → 可能性がみえる。
< 耳手脳 & 口心身体 … >

初年次キャリア教育にアクティブラーニングを導入する趣旨

1. 体験を通して自分を知る。
2. 対話を通して他者を知る。
3. 自己理解を深め大学生活の目的・目標を立てる。
4. 自ら主体的に学ぶ意識を形成する。
5. 役を果たし自己肯定感・自己効力感を高める。

授業を構成する一員として、学生が

授業をつくる
授業を改善する





全員とコミュニケーション

座席は毎回新しいペア・グループと
(くじ引き)

《要提出》

キャリア形成概論Ⅰ
キャリア形成論Ⅰ
(水曜5時限クラス)

Vol.1 2013/04/12

年 学部 学科
学籍番号 クラス番号
名前

大きな字でご記入ください。

本シートの記入は、授業を意味づける機会です。すべての枠に記入をしてください。
本シートはグランドルールをもとに、取扱いには注意をし、守秘義務を厳守することをお約束いたします。 誰又必ず

■きょうの授業で感じたこと。(感想、意見、新しい発見など、何でも！)

■この授業を履修したきっかけ

■「キャリア形成概論Ⅰ・キャリア形成論Ⅰ」をこんな授業にしたい！

■この科目を通して自分は何を得て、どうなりたいか。

■自己PR！(何でも！)

■ こんにちは！ きょうのお席です！ テーブルにふたりずつ座ってください。



この授業は毎回、レスポンスシートに記された番号の席に座っていただきます。
毎回異なるメンバーとペア・グループを組んでいただき、様々な意見・考えをうかがう機会にしましょう。

きょうは、この番号の席にお座りください。

■準備連絡

レスポンスシートは毎回忘れずに提出をしてください。
キャリアファイルの中身は授業には必ず持参してください。
この授業の前の履修に履修をしていない方は10/0にお話しをいただき準備にご協力願います。

■グランドルール

全員が守って、実りある授業を全員でつくっていきましょう。

- 1 参加者1人1人は大切なパートナーです。お互いの尊重を大切にしましょう。
- 2 権力、否定語は肯定語に置き換えて表現してみてください。
- 3 本来、失敗はありません。あるのは、学びです。
- 4 考えたこと、感じたこと、やりたいことを、まず表現してみましょう。
- 5 疑問も大切にしましょう。
- 6 お互いのオープンなシェアリング(共有化)が新しい観方を加げます。
- 7 講義終了後、知ったプライベート情報は守りましょう。
- 8 みんなの意見を大事にする場をつくらせていきましょう。

私はグランドルールを守ります。

signature

■講義への質問・意見、授業など、なんでも、気楽に！



みなさん、こんにちは！

番号の席に座り、お隣と会話を楽しみましょう。まず、挨拶を！

1	2	3	4	5	6	7	8		
9	10	11	121	12	13	122	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23	24		
25	26	27	123	28	29	124	30	31	32
33	34	35	36	37	38	39	40		
41	42	43	125	44	45	126	46	47	48
49	50	51	52	53	54	55	56		
57	58	59	127	60	61	128	62	63	64
65	66	67	68	69	70	71	72		
73	74	75	129	76	77	130	78	79	80
81	82	83	84	85	86	87	88		
89	90	91	131	92	93	132	94	95	96
97	98	99	100	101	102	103	104		
105	106	107	133	108	109	134	110	111	112
113	114	115	135	116	117	136	118	119	120
137	138	139	140						

《要提出》

キャリア形成概論Ⅰ
キャリア形成論Ⅰ
(水曜5時限クラス)
Vol.1 2013/04/12

年 学部 学科
学籍番号 クラス番号
名前

大きな字でご記入ください。

本シートへの記入は、授業を意味づける機会です。すべての枠に記入をしてください。
本シートはグランドルールをもとに、取扱いには注意をし、守秘義務を厳守することをお約束いたします。誰か必ずさ

■きょうの授業で感じたこと。(感想、意見、新しい発見など、何でも！)

■この授業を履修したきっかけ

■「キャリア形成概論Ⅰ・キャリア形成論Ⅰ」をこんな授業にしたい！

■この科目を通して自分は何を得て、どうなりたいか。

■自己PR！(何でも！)

■ 二人にちは！ きょうのお席です！ テーブルにふたりずつ座ってください。



この授業は毎回、レスポンスシートに記された番号の席に座っていただきます。
毎回異なるメンバーとペア・グループを組んでいただき、様々な意見・考えをうかがう機会にしましょう。

きょうは、この番号の席にお座りください。

■ 準備連絡

レスポンスシートは毎回忘れずに提出をしてください。
キャリアファイルの中身は授業には必ず持参してください。
この授業の前の確認に履修をしいりたし、おし、たとき準備にご協力願います。

■ グランドルール

- 全員が守って、実りある授業を全員でつくっていきましょう。
- 1 参加者1人1人は大切なパートナーです。お互いの尊厳を大切にしましょう。
 - 2 権力、否定語は肯定語に置き換えて表現してみてください。
 - 3 本来、失敗はありません。あるのは、学びです。
 - 4 考えたこと、感じたこと、やりたいことを、まず表現してみましょう。
 - 5 疑問も大切にしましょう。
 - 6 お互いのオープンなシェアリング(共有化)が新しい観力を加げます。
 - 7 講義終了後、知ったプライバシー情報は守りましょう。
 - 8 みんなの意見を大事にする場をつくらせていきましょう。

私はグランドルールを守ります。

signature

■ 誰かへの質問・意見、授業など、なんでも、気楽に！

- 1 参加者1人1人は**大切なパートナー**です。
お互いの尊厳を大切にしましょう。
- 2 極力 **否定語は肯定語**に置き換えて表現してみてください。
- 3 本来、**失敗はありません**。あるのは、学びです。
- 4 考えたこと、感じたこと、やりたいことを**まず表現**してみよう。
- 5 **疑問も大切**にしましょう。
- 6 お互いの**オープン**なシェアリング(共有化)が
新しい観方を拓けます。
- 7 知った**プライバシー情報**は口外せず、話は心で聴きましょう。
- 8 みんなの**意見を大事**にする場をつくっていきましょう。

不安は 質問に！

わからないと悩むより訊いてみる。

不服は 要望に！

…してもらえないと影で言わずオープンに伝える

不満は 提案に！

当事者意識をもち改善する(後まわしをせずにその場で)

グラドルール

成城大学 教育イノベーションセンター 2015年度 第1回FDワークショップ

本日はお忙しいなか、ワークショップにご参加いただきありがとうございます。筆記用具と笑顔をご準備のうえ、開始時間までしばらくお待ちください。

15

きょう最初に座る席

32

席替え後の席

■きょうのながれ

- 16:00-16:10 主催挨拶 事務連絡
- 16:10-16:25 アイスブレイク
- 16:25-16:35 アクティブ・ラーニング事例紹介
- 16:35-19:15 個人ワーク&チームワーク(席替え)
- 19:15-19:25 全員ワーク まとめ
- 19:25-19:30 終了挨拶 懇親会会場ご案内
- 19:30-20:30 懇台村 懇親会場にてFood&Drinkにつきの自由な交流
- 20:30 参加の皆様同士で自由な3次会を...

■マイゴール

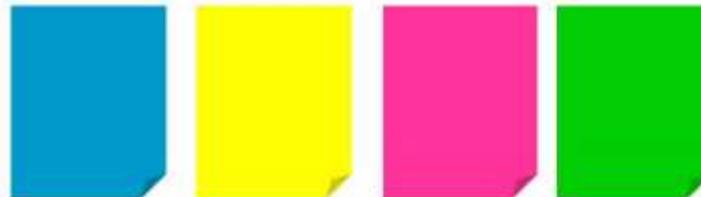
■グラドルール

- 1 参加者1人1人は大切なパートナーです。お互いの尊敬を大切にしましょう。
- 2 極力 否定語は肯定語に置き換えて表現してみてください。
- 3 本来、失敗はありません。あるのは、学びです。
- 4 考えたこと、感じたこと、やりたいことをまず表現してみましょう。
- 5 疑問も大切にしましょう。
- 6 お互いのオープンなシェアリング(共有化)が新しい観方を広げます。
- 7 知ったプライベート情報は口外せず、話は心で聴きましょう。
- 8 みんなの意見を大事にする場をつくっていきましょう。

■マイルール

ワークショップをよりよいものに

課題をみつけ、その解決策を提案する。



授業をつくる**当事者**として意見を出す。

みんなの改善で成り立つ授業ということをオリエンテーションから伝える

《要提出》

キャリア形成概論Ⅰ
キャリア形成論Ⅰ
(水曜5時限クラス)
Vol.1 2013/04/12

年	学部	学科
学籍番号 名前	クラス番号	

大きな字でご記入ください。

本シートへの記入は、授業を意味づける機会です。すべての枠に記入をしてください。
本シートはグランドルールをもとに、取扱いには注意をし、守秘義務を厳守することをお約束いたします。誰と必ずさ

■きょうの授業で感じたこと。(感想、意見、新しい発見など、何でも！)

■この授業を履修したきっかけ

■「キャリア形成概論Ⅰ・キャリア形成論Ⅰ」をこんな授業にしたい！

■この科目を通して自分は何を得て、どうなりたいか。

■自己PR！(何でも！)

■ こんにちは！ きょうのお席です！ テーブルにふたりずつ座ってください。



この授業は毎回、レスポンスシートに記された番号の席に座っていただきます。
毎回異なるメンバーとペア・グループを組んでいただき、様々な意見・考えをうかがう機会にしましょう。

きょうは、この番号の席にお座りください。

■事務連絡

レスポンスシートは毎回忘れずに提出してください。
キャリアファイルの中身は授業には必ず持参してください。
この授業の前の履修をしていないかたは187Dにお話しください。ご協力願います。

■グランドルール

全員が守って、実りある授業を全員でつくっていきましょう。

- 1 参加者1人1人は大切なパートナーです。お互いの尊厳を大切にしましょう。
- 2 権力、否定語は肯定語に置き換えて表現してみてください。
- 3 本来、失敗はありません。あるのは、学びです。
- 4 考えたこと、感じたこと、やりたいことを、まず表現してみましょう。
- 5 疑問も大切にしましょう。
- 6 お互いのオープンなシェアリング(共有化)が新しい観力を創ります。
- 7 講義終了後、知ったプライバシー情報は守りましょう。
- 8 みんなの意見を大事にする場をつくらせていきましょう。

私はグランドルールを守ります

signature

■後又への質問・意見、授業など、なんでも、気楽に！

毎回のレスポンスシートに

「勝又への質問・意見、提案など、なんでも。気楽に！」
(言いにくいことでも、この授業の発展のためお願いします。)

学生の本音も改善に応用

■ この授業を、よりよい授業にするために、自分自身に、
今何ができますか。」

特になし。

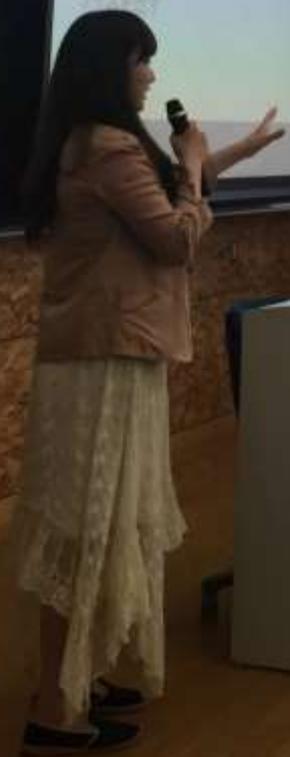
■ 勝又への質問・意見、提案など、何でも。気楽に！

授業すぎてつまらない。

学生企画進行のアイスブレイク

わかる
～流れ～
クイズの内容に触れないように

～流れ～
クイズを始める
→ クイズの内容に触れないように
クイズ終了





禁煙

ゲストセッションの前座・司会

法学部 法律学科 1年

山田航太

経済学科 1年

文芸学部 マスコミュニケーション学科 1年

志村あゆみ

ます!!!

よろしくお願いします!!!





飲食部



学生が授業90分間を企画進行

00:01:19











Hand-drawn diagram showing two rectangular boxes connected by lines, possibly representing a process flow or a system architecture.

Hand-drawn diagram with a central figure and surrounding text, possibly a conceptual model or a flowchart.

Hand-drawn text-based poster with several lines of text and a small graphic, possibly a list or a set of instructions.

Hand-drawn poster with a large diagram and text, possibly a detailed technical drawing or a project overview.

《要提出》

キャリア形成概論Ⅰ
キャリア形成論Ⅰ
(水曜5時限クラス)
Vol.1 2013/04/12

年	学部	学科
学籍番号 名前	クラス番号	

大きな字でご記入ください。

本シートへの記入は、授業を意味づける機会です。すべての枠に記入をしてください。
本シートはグランドルールをもとに、取扱いには注意をし、守秘義務を厳守することをお約束いたします。誰と必ずさ

■きょうの授業で感じたこと。(感想、意見、新しい発見など、何でも！)

■この授業を履修したきっかけ

■「キャリア形成概論Ⅰ・キャリア形成論Ⅰ」をこんな授業にしたい！

■この科目を通して自分は何を得て、どうなりたいか。

■自己PR！(何でも！)

■ こんにはちよ！ きょうのお席です！ テーブルにふたりずつ座ってください。



この授業は毎回、レスポンスシートに記された番号の席に座っていただきます。毎回異なるメンバーとペア・グループを組んでいただき、様々な意見・考えをうかがう機会にしましょう。

きょうは、この番号の席にお座りください。

■ 事務連絡

レスポンスシートは毎回忘れずに提出してください。
キャリアファイルの中身は授業には必ず持参してください。
この授業の前の履修をしていないかたは187Dにお話しください。ご協力願います。

■ グランドルール

全員が守って、実りある授業を全員でつくっていきましょう。

- 1 参加者1人1人は大切なパートナーです。お互いの尊厳を大切にしましょう。
- 2 権力、否定語は肯定語に置き換えて表現してみてください。
- 3 本来、失敗はありません。あるのは、学びです。
- 4 考えたこと、感じたこと、やりたいことを、まず表現してみましょう。
- 5 疑問も大切にしましょう。
- 6 お互いのオープンなシェアリング(共有化)が新しい観力を創ります。
- 7 講義終了後、知ったプライベート情報は守りましょう。
- 8 みんなの意見を大事にする場をつくらせていきましょう。

私はグランドルールを守ります

signature

■ 後又への質問・意見、授業など、なんでも、気楽に！

学生の本音も改善に応用

■ この授業を、よりよい授業にするために、自分自身に、
今何ができますか。」

90分間雑談。

■ 勝又への質問・意見、提案など、何でも。気楽に！

スライドが多い。

レスポンスシートの学生のコメントより抜粋

授業に対して、真剣に取り組む学生とそうでない学生がいる。真剣に取り組む学生にとって今の授業はすごく役立つものと感じるが、私は無関心層が人生について本気で考えてほしいと思う。その考慮が必要だと思う。

自分を見つめなおすには素晴らしい授業だと思うが、あまりにも学生に期待しすぎているのでは？と思うこともありました。

レスポンスシートの学生のコメントより抜粋

わたしの考えですが、話をしている人たちに先生が注意をする必要はない。話している人を見て嫌だと感じる人たちが**自分で注意**をすべきだと思う。足を引っ張るような言動や行動をする人はたくさんいます。

先生は全体のためといいいますが、悪い面に目を向けてこの講義のよい面に集中していません。集団で行動していることが多かったのでわかりますが、楽しいものには必ず人は集中します。

レスポンスシートの学生のコメントより抜粋

うるさい人に対して、不快に感じたらみんなが何かアクションをおこしたらいいのにと思いました。今回はとても不快でしたが、私には何もできませんでした。



「学生が注意をする」 ロールプレイングを行なう。
(別クラスで実施)

ロールプレイング 1min



授業中に携帯を操作して、
場づくりを妨げている学生



隣の席で、
注意しようとしている学生

《要提出》

キャリア形成概論Ⅰ
キャリア形成論Ⅰ
(水曜5時限クラス)
Vol.1 2013/04/12

年	学部	学科
学籍番号 名前	クラス番号	

大きな字でご記入ください。

本シートの記入は、授業を意味づける機会です。すべての枠に記入をしてください。
本シートはグランドルールをもとに、取扱いには注意をし、守秘義務を厳守することをお約束いたします。誰と必ずさ

■きょうの授業で感じたこと。(感想、意見、新しい発見など、何でも！)

■この授業を履修したきっかけ

■「キャリア形成概論Ⅰ・キャリア形成論Ⅰ」をこんな授業にしたい！

■この科目を通して自分は何を得て、どうなりたいか。

■自己PR！(何でも！)

■ こんにちは！ きょうのお席です！ テーブルにふたりずつ座ってください。



この授業は毎回、レスポンスシートに記された番号の席に座っていただきます。
毎回異なるメンバーとペア・グループを組んでいただき、様々な意見・考えをうかがう機会にしましょう。

きょうは、この番号の席にお座りください。

■事務連絡

レスポンスシートは毎回忘れずに提出してください。
キャリアファイルの中身は授業には必ず持参してください。
この授業の前の履修をしていないかたは187Dにお話しください。ご協力願います。

■グランドルール

全員が守って、実りある授業を全員でつくっていきましょう。

- 1 参加者1人1人は大切なパートナーです。お互いの尊厳を大切にしましょう。
- 2 権力、否定語は肯定語に置き換えて表現してみてください。
- 3 本来、失敗はありません。あるのは、学びです。
- 4 考えたこと、感じたこと、やりたいことを、まず表現してみましょう。
- 5 疑問も大切にしましょう。
- 6 お互いのオープンなシェアリング(共有化)が新しい観力を創ります。
- 7 講義終了後、知ったプライバシー情報は守りましょう。
- 8 みんなの意見を大事にする場をつくらせていきましょう。

私はグランドルールを守ります

signature

■後又への質問・意見、授業など、なんでも、気楽に！

学生に遠慮なく改善点を指摘してもらうための工夫

履修生の改善案をできるだけ**すぐに実行**

→こちらの誠意も伝える

履修生の提案をスライドに投射して**共有**

→かなりのネガティブコメントも公表し、こういうことを伝えてもよいという場をつくる

“このクラスをよくしていくための提案“の意見交換を
アイスブレイク等で行う

よいコメントも否定的なコメントも成績評価には**関係がない**ことを伝える



このクラスを**科学**しよう！

ワークショップのながれ 90min

- 18:00-18:05** 主催挨拶 事務連絡
- 18:05-18:10** ワークショップの趣旨 目的
- 18:10-18:20** アイスブレイク
- 18:20-18:30** アクティブラーニング事例紹介
- 18:30-19:10** 個人ワーク&チームワーク(席替え)
- 19:10-19:25 全員ワーク 質疑応答 まとめ
- 19:25-19:30 終了挨拶 懇親会へ
- 19:40-21:00 屋台村 自由な交流

個人ワーク&チームワーク

個人ワーク

【参加者全員でつくる成果物「アクティブラーニングアイデア選手」共有（公開）用】
「どこでも、どんなときでも、これも！あなたのアクティブラーニング」
～あなたのこの取り組み、きっとほかの学生にも役立つと思います！～

お名前：
ご所属：
ご専門：

タイトル：
概要：

目指すもの：

ポイント：

手続：

ひとことメッセージ

40字以内で実践（取り組み）について、ポイントをお書きください。（複数枚提出いただけます。ワークシート
が終了後に事務局で共有する際に提出した上で、非公開（公開）も構いません。作成手続は、MOE（国立京都大学高等教育
研究開発推進センター）を参照してください。本取り組みの一環としてMOE 室にご掲載させていただきます。

事前課題を使用します
記入して提出願います。是非、何枚でも！

成果物「わたしのアクティブラーニング」



懇親会の中に皆様に配付します
ご希望のかたにはデータをメール添付します。

ユニークなディスカッションスタイル

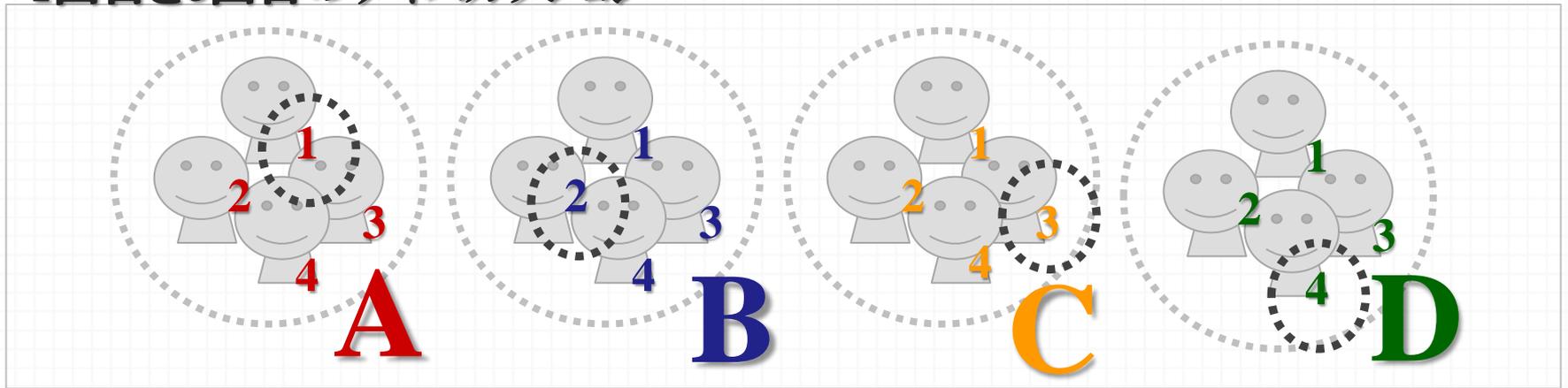


ワールドカフェとは？

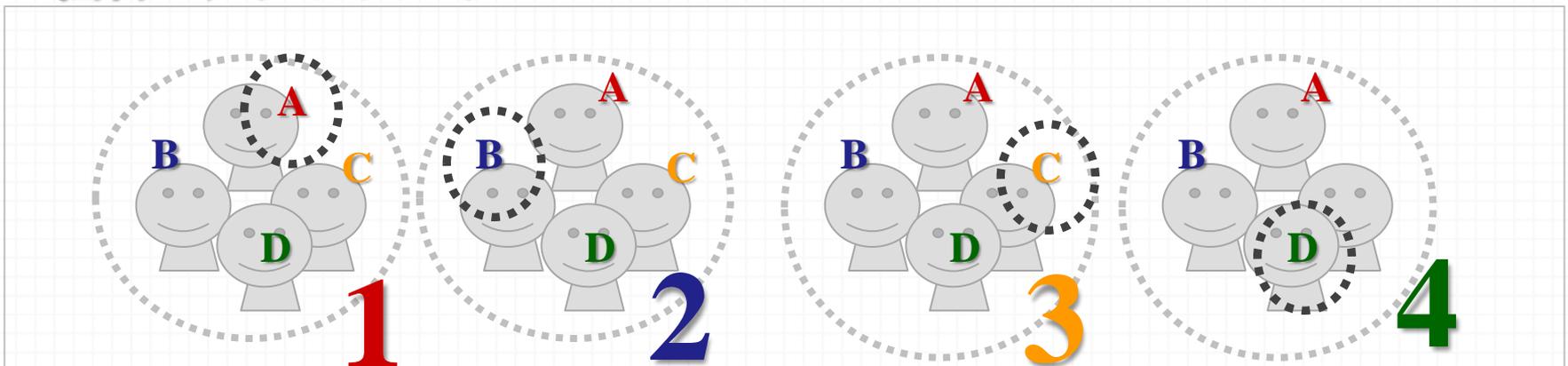
知識や知恵は、機能的な会議室の中で生まれるのではなく、人々が**オープン**に会話を
行い、自由にネットワークを築くことのできる
カフェのような空間でこそ**創発**される、という
考え方に基づいた話し合いの手法

自分の、グループナンバー A-1、B-2、...

1回目と3回目のディスカッション



2回目のディスカッション



カフェ ポイント

1. **リラックス** ♪しながら、自由に**対話**を。

正解を出すことを目的にしない 互いに気づき、学びあう

2. 発言をみんながシートに**メモ**する。

話のあしあとがビジュアルで残る 新たな発想が発展する

3. **全員**で語り合うような**一体感**

いろいろな人と意見を発展していく(間接的にも)

全員が意見を言うことになる(取り残され感がない)

きょう ここでのルール

1. 1回の発言は**短めに簡潔に**
多くの人の多くの意見が飛び交う
2. 相手の話を**しっかり聴こう**
3. 人の意見を否定しない
4. ここでは**正解を求めない**(議論より共有)
正解は一つではない
5. 多少の**脱線もOK**にしよう！
そこから解釈し意味づけよう
6. 自分の意見を**自分の言葉**で語ろう

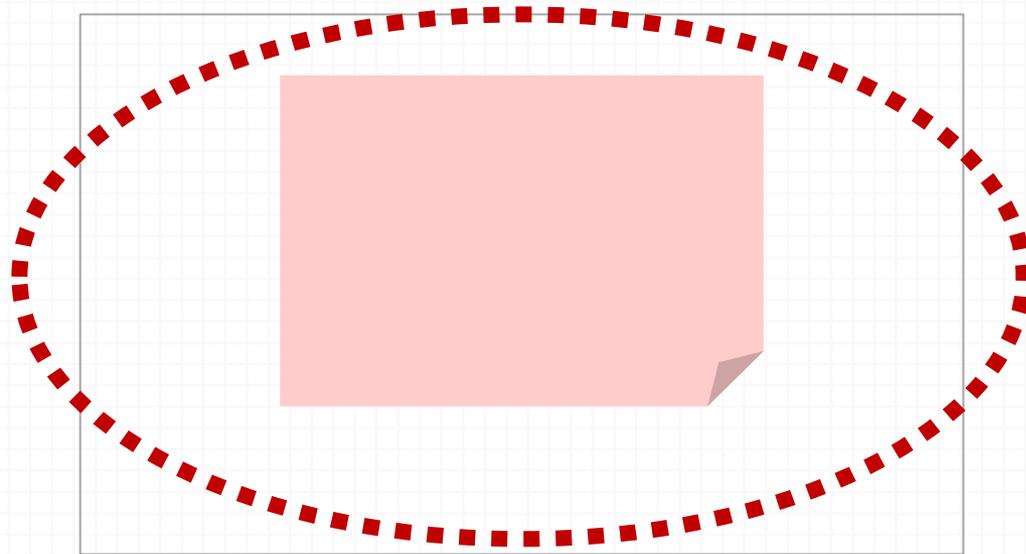
ディスカッション①

ディスカッション①のテーマ

チームで実践等を共有し、
アクティブラーニングの効果的手法を考える。

事前課題をもとに、新しい手法を発掘しても、
実践を組み合わせても、発展させても。

チームで実践等を共有 ユニークなアクティブラーニング活動を発掘



例えば、

ひとこと自己紹介&発表(キャプテンから時計回りに)

…7min

何かひとつ考えて、膨らませる

…7min

赤いお席のかたが、その日の進行役

*赤いお席は、1の位も、2の位も、**奇数**のかた

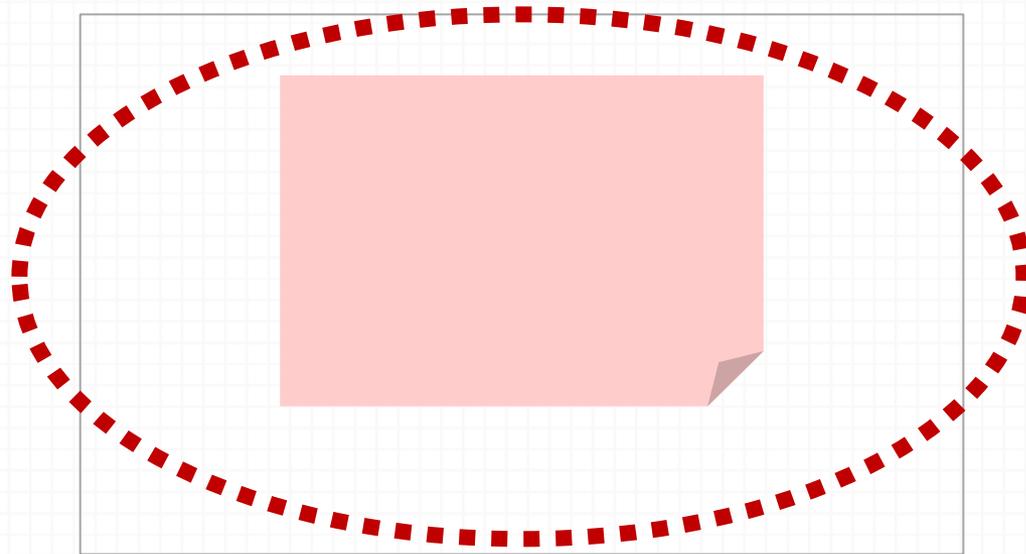
		11	12		13	14		15	16		17	18		
		21	22		23	24		25	26		27	28		
		31	32		33	34		35	36		37	38		
		41	42		43	44		45	46		47	48		
		51	52		53	54		55	56		57	58		
		61	62		63	64		65	66		67	68		
		71	72		73	74		75	76		77	78		
		81	82		83	84		85	86		87	88		



グループで、お願いします！



チームで実践等を共有 ユニークなアクティブラーニング活動を発掘



例えば、

ひとこと自己紹介&発表(キャプテンから時計回りに)

…7min

何かひとつ考えて、膨らませる

…7min

席替えです！

青い番号の席に移動をお願いします

成城大学 教育イノベーションセンター 2015年度 第1回FDワークショップ

本日はお忙しいなか、ワークショップにご参加いただきありがとうございます。筆記用具と笑顔をご準備のうえ、開始時間までしばらくお待ちください。

15
きょう最初に座る席

32
席替え後の席

■きょうのながれ

- 16:00-16:10 主催挨拶 事務連絡
- 16:10-16:25 アイスブレイク
- 16:25-18:35 アクティブ・ラーニング事例紹介
- 18:35-19:15 個人ワーク&チームワーク(席替え)
- 19:15-19:25 全員ワーク まとめ
- 19:25-19:30 終了挨拶 懇親会会場ご案内
- 19:30-20:30 露台村 懇親会場にてFood&Drinkつきの自由な交流
- 20:30- ご参加の皆様同士で自由な3次会を…

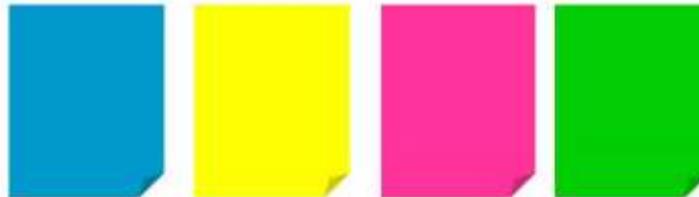
■マイゴール

■グラドルール

- 1 参加者1人1人は大切なパートナーです。お互いの尊敬を大切にしましょう。
- 2 極力 否定語は肯定語に置き換えて表現してみてください。
- 3 本来、失敗はありません。あるのは、学びです。
- 4 考えたこと、感じたこと、やりたいことをまず表現してみましょう。
- 5 疑問も大切にしましょう。
- 6 お互いのオープンなシェアリング(共有化)が新しい視点を広げます。
- 7 知ったプライベート情報は口外せず、話は心で聴きましょう。
- 8 みんなの意見を大事にする場をつくっていきましょう。

■マイルール

ワークショップをよりよいものに 課題をみつけ、その解決策を提案する。



このシートは提出不要です。付録は終了時に提出していただきます。手帳もご用意していますのでお気軽にお声かけください。

後半のお席は？

	11	12		13	14	15	16		17	18		
	21	22		23	24	25	26		27	28		
	31	32		33	34	35	36		37	38		
	41	42		43	44	45	46		47	48		
	51	52		53	54	55	56		57	58		
	61	62		63	64	65	66		67	68		
	71	72		73	74	75	76		77	78		
	81	82		83	84	85	86		87	88		

赤いお席のかたが、その日の進行役@キャプテン

*赤いお席は、1の位も、2の位も、**奇数**のかた

		11	12		13	14		15	16		17	18		
		21	22		23	24		25	26		27	28		
		31	32		33	34		35	36		37	38		
		41	42		43	44		45	46		47	48		
		51	52		53	54		55	56		57	58		
		61	62		63	64		65	66		67	68		
		71	72		73	74		75	76		77	78		
		81	82		83	84		85	86		87	88		



グループで、お願いします！

ディスカッション②

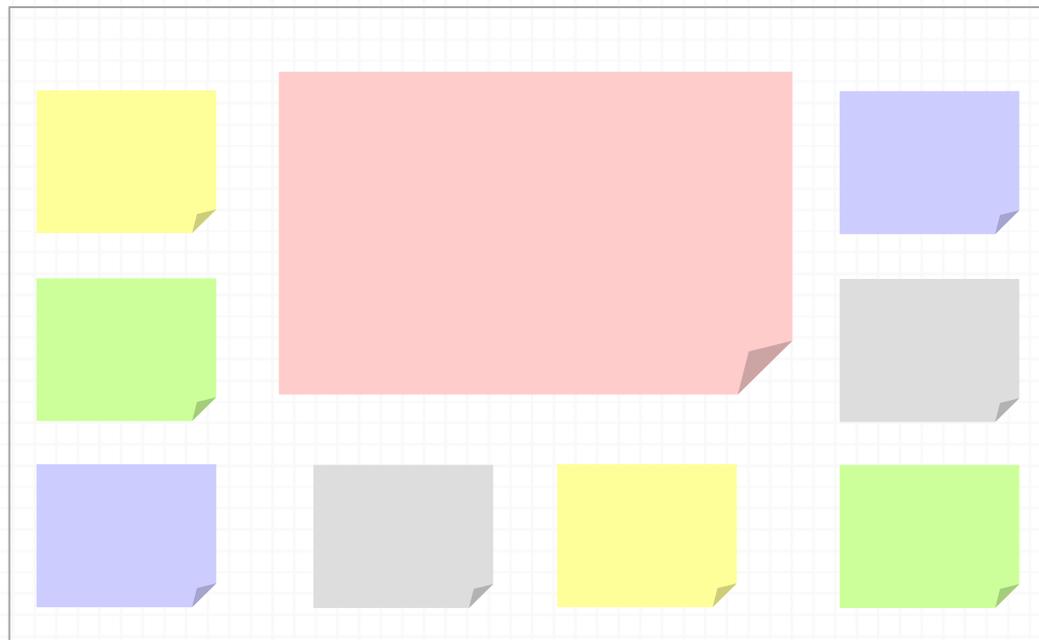
ディスカッションのテーマ

チームで実践等を共有し、
アクティブラーニングの効果的手法を考えた



キャプテンは目の前のシートの **説明を**
⇒移動してきたかたは **さらなる提案を**

チームで実践等を共有 ユニークなアクティブラーニング活動を発掘



例えば、

キャプテンが発表(シート活用) 助言(ポストイット活用) … 3min

“自分たちグループでは…” 創発! … 10min

チームで実践等を共有
ユニークなアクティブラーニング活動を発掘



懇親会会場に掲示します。

ワークショップのながれ 90min

- 18:00-18:05 主催挨拶 事務連絡
- 18:05-18:10 ワークショップの趣旨 目的
- 18:10-18:20 アイスブレイク
- 18:20-18:30 アクティブラーニング事例紹介
- 18:30-19:10 個人ワーク&チームワーク(席替え)
- 19:10-19:25 全員ワーク 質疑応答 まとめ
- 19:25-19:30 終了挨拶 懇親会へ
- 19:40-21:00 屋台村 自由な交流

全員ワーク 質疑応答 まとめ

全体シェア

議論内容の共有 質問も全員と共有

- お名前 ご所属
- ディスカッションの内容
どんな会話が交わされたか 感想等
- 質疑応答
全体を通して、質問を全員と共有

マイクバトン

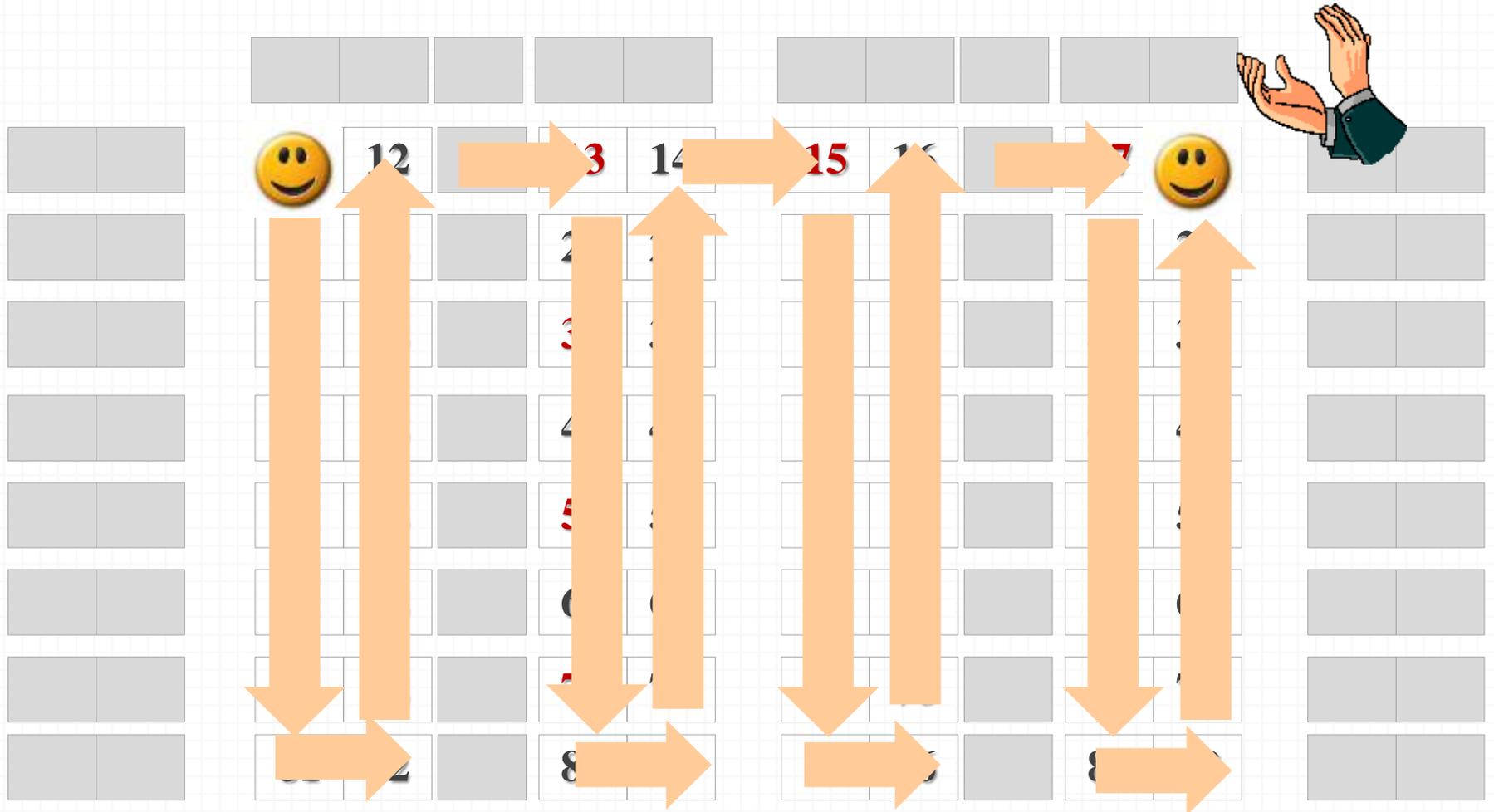
A pair of hands is shown from the left, gently cupping a small green seedling with dark soil. The seedling has several bright green leaves. The background is a soft, light gradient. The text is overlaid on the hands and seedling.

きょうの発見を熟語で
30名@4min

A young woman with dark, wavy hair is shown in profile, singing into a white microphone. The microphone has a pink band with the text "A1000" and the number "003" on the handle. In the background, another person is partially visible, also holding a microphone. The setting appears to be a karaoke room with warm lighting and a wooden wall.

大人数のメリットを活かす。
全員がマイクを持つ。

マイクバトン @4min



マイクバトン

きょうの発見を熟語で

30名@4min



発展

@katsumata

参考 MOST 大学教員の教育研修の場

京都大学 高等教育研究開発推進センター

編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

ホームページ ▼ M MOST ゲートウェイ ト... G ケーススタディー 成城大学 (2) 成城大学 http--www.jp.f.g.o.jp-j-j... プログテマ[アメリカ... SFC 慶應義塾大学 湘南... SFC 慶應義塾大学 湘南... Yahoo! JAPAN

** このページはバリエーションされていません **

2013年度「キャリア形成概論 I」

成城大学 共通教育研究センター 勝又あずさ 第1期MOSTフェロー

学生240人全員とつくるキャリアデザイン科目

- 理論と実践を組み合わせ、グループワークを通して互いに気づき、意味づけ、行動に繋げるオリジナルカリキュラム -

本学における、キャリア(=人生)を考えるスタート科目。“自分のキャリアをデザインする”を副題に、個人・グループワークを通して、
①自分のこれまで、②自分の今、③組織社会における自分を整理し、それをもとに④将来を描く。そのビジョン実現のために今自分は何をするか、⑤行動計画を立て実行していく。
このプロセスを通して、大学で学ぶこと、社会に出て働くこと、長い人生を生き抜くことを考えていく。



の基本情報



■ 実際の授業



■ コースに対する振り返り(課題・反省点)



ご承諾のお願い、MOS宝

京都大学 高等教育研究開発推進センター

MOST KEEP Toolkit
Knowledge for Image Education Promotion

京都大学 高等教育研究開発推進センター

ようこそ 勝又あずささん | ログアウト

MOSTREASURE

▶ MOS宝を投稿する

▶ MOS宝を探す

▶ 詳細検索はこちら | ▶ よくある質問

MOS宝 ランキング



ホワイトボードがなくてもグループ発表ができる

MOS宝 新着

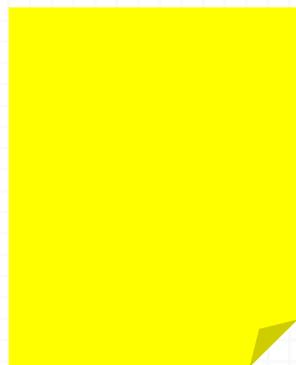


学びを引き起こす授業を作

きょうの感想ご記入 提出 のお願い



良かった点



改善点



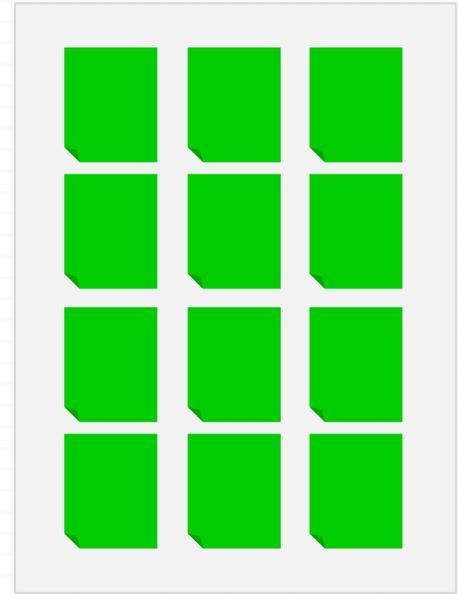
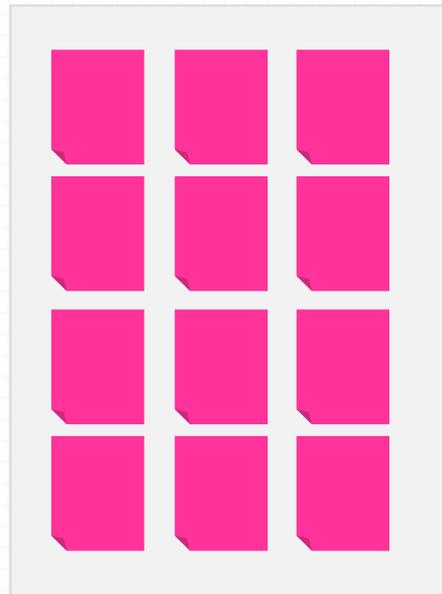
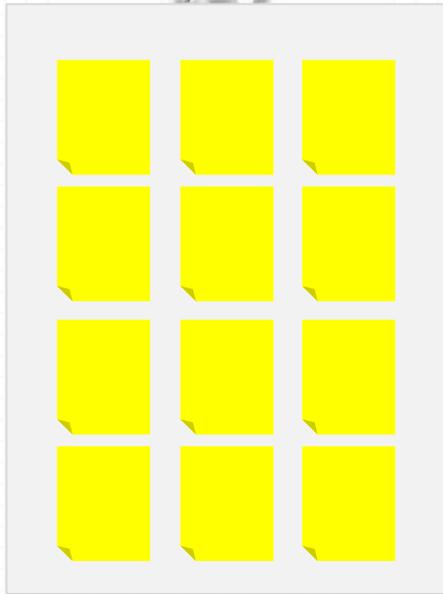
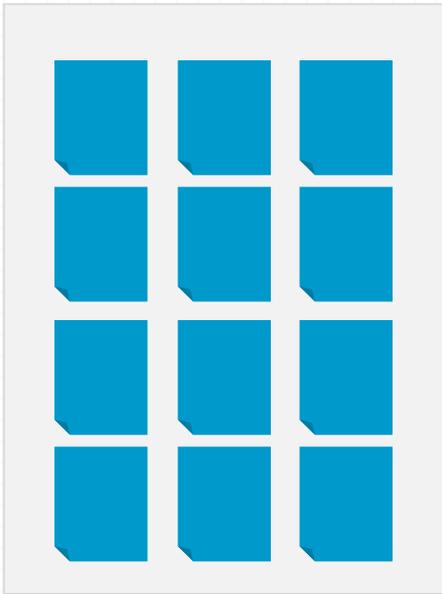
感想など



次回の
ワークショップでの
提案！

複数可 付箋の余分あります

全員で共有



懇親会場に掲示します

提出をお願いします

【参加者全員でつくる成果物】アクティブラーニングアイデア選手(共有)【公開活用】
『どこでも、どんなときでも、これも！』わたしのアクティブラーニング
——わたしのこの取り組み、まっとうな先生にも伝えます——

お名前：
ご所属：
ご専門：

学年：
職業：

所属するもの：
年代別：

年級：

ひとことメッセージ

4) ついに実践(取り組み)についてレポートをお読みいただきありがとうございます。(履修指導員も読む可能性があります) コメントや
了解(了解)事項は必ずお読みください。また、本委員会の活動も楽しみながらです。作成手順は、MOE 定(京都大学高等学院
教育開発推進センター)で実施されています。本委員会の一員として、さらに活躍を期待しています。

記入して提出願います。是非、何枚でも！

成果物「わたしのアクティブラーニング」



懇親会の中に皆様に配付します
ご希望のかたにはデータをメール添付します。



ペアに、チームメンバーに。



「所求第一義」：常に究極の真理、至高の境地を求めよ

《参考》グループワークの席の移動

11⇒11

12⇒16

13⇒13

14⇒38

15⇒15

16⇒36

17⇒17

18⇒34

21⇒24

22⇒46

23⇒27

24⇒64

25⇒28

26⇒42

27⇒47

28⇒21

31⇒31

32⇒12

33⇒33

34⇒18

35⇒35

36⇒32

37⇒37

38⇒14

41⇒44

42⇒62

43⇒23

44⇒54

45⇒61

46⇒22

47⇒43

48⇒45

51⇒51

52⇒63

53⇒53

54⇒41

55⇒55

56⇒♡

57⇒57

58⇒♡

61⇒48

62⇒26

63⇒52

64⇒25

65⇒♡

66⇒♡

67⇒♡

68⇒♡

71

72

73

74

75

76

77

78

81

82

83

84

85

86

87

88